

山陽小野田市健康づくり推進協議会議事録

会議の種類	令和元年度第1回山陽小野田市健康づくり推進協議会	
日時	令和元年7月4日(木) 18:00~19:40	
場所	市役所3階 大会議室	
出席者	山陽小野田市連合女性会 井上幸子(委員) 市民代表 大田正登(委員) 山陽小野田市小・中学校PTA連合会 岡崎学(委員) 山陽小野田医師会 川端章弘(会長) 山口県看護協会小野田支部 小林由加理(委員) 山陽小野田市健康増進計画推進委員会 小柳朋治(委員) 市民代表 塩田賢二(委員) 山口東京理科大学 武田健(副会長) 山陽小野田市自治会連合会 千々松正俊(委員) 山陽小野田市食生活改善推進協議会 半矢幸子(委員) 山陽小野田市社会福祉協議会 藤田寿規(委員) 山口県歯科衛生士会山陽小野田支部 藤本文子(委員) 山陽小野田薬剤師会 松澤進(委員) 山口県栄養士会 三井洋子(委員) 厚狭歯科医師会 山崎哲朗(委員) 山陽小野田市ふるさとづくり協議会 山田義隆(委員) 山陽小野田市母子保健推進協議会 吉田由美子(委員) (出席者数 17人)	
欠席者	山陽小野田市老人クラブ連合会 石原克宏(委員) 山口宇部農業協同組合 民繁詠児(委員) 小野田歯科医師会 平木雄三郎(委員) (欠席者数 3人)	
オブザーバー	山口県宇部健康福祉センター	小林聖子

事務局	市長 藤田剛二 福祉部長 兼本裕子 福祉部次長 川崎浩美 福祉部次長 岩佐清彦 健康増進課長 尾山貴子 補佐兼健康管理係長 銭谷憲典 主査兼健康増進係長 大海弘美 健康増進係長(母子) 古谷直美 健康増進係長(成人) 山本真由実 健康増進係長(食育) 加藤諭香江
委員	1 辞令交付 2 山陽小野田市長あいさつ 3 委員、職員紹介
事務局	4 会長、副会長の選出 議事に入る前に確認したい。この会の位置づけや役割が明確でないので教えていただきたい。
委員	事務局 附属機関の位置づけとなっている。定めている担当事務に関しては条例を確認し、後程回答させていただく。
事務局	委員 会議の協議事項を市民と共有し、市民に知らせる義務があるか。一般公募の立場では困難と思うがどうか。 事務局 持ち帰り各団体に周知していただきたい。
委員	5 議事 (1) スマイルエイジング及び健康増進計画・食育推進計画について (事務局から説明)
事務局	委員 健康増進計画についてだが、中間評価が、総合計画では基本計画が4年ごとに前期、中期、後期と構成されているが、総合計画の見直しに合わせて健康増進計画も見直しを行う必要があるのではないかと。 事務局 健康増進法に基づく計画で、市町村は作成については努力義務となっている。国の健康日本21、県の健康やまぐち21のそれぞれの計画の改訂に基づいて見直しを行うことが必要と考え、このように見直しを予定している。
委員	委員 法に基づいて見直しをするということは分かるが、総合計画の見直しに合わせた見直しも必要だと思う。そのように検討してほしい。
事務局	事務局 はい。
委員	委員 食育推進計画で、こども食堂が全国3718か所あると聞くが、市はこども食堂があるのか教えてほしい。「毎日朝食を食べましょう。」と市民の目標にあるが、市内の子どもは朝食を食べているのか。
事務局	事務局 幼稚園・保育園児は90%以上が朝食を食べているが、小中学生は90%をきっている。現在、市でこども食堂を実施していない。NPOなど市内で実施されているところがあるかどうかは把握していない。
会長	会長 小野田ロータリークラブの会長がこども食堂を開始する予定があると聞いている。
委員	委員 親は何をしているのだろうと気になったので質問した。
委員	委員 根本的な問題になると思うが、スーパーで売られる食材は遺伝子組み

<p>会 長</p>	<p>換えなどの問題もある。食育だけでなく外国から輸入された食材など根本的な課題もあるのではないか。</p> <p>国の法律に関係することだと思うが、注目していきたい。</p>
<p>委 員</p>	<p>(2) 令和元年度山陽小野田市保健事業概要について (事務局からの説明)</p>
<p>委 員</p>	<p>保健事業が多岐に渡っており、どこが一番問題点かよくわからない。実績をふまえて一番の問題はどこか教えていただきたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>母子保健、成人保健、食育に分けて説明させていただきたい。</p> <p>母子保健では、乳幼児期のう歯の問題に関する対策が課題だと考えている。</p>
<p>委 員</p>	<p>成人保健では、がん検診の受診率の伸び悩み、また、歯周病対策が課題であると考えている。</p> <p>食育では、生活習慣病、高血圧予防のための対策として野菜摂取増加に向けた取組は少しずつ広がっているが、減塩対策が課題であると考えている。</p>
<p>委 員</p>	<p>概要の内容を見ると統一した同じ検査をしている。病気というのは一人ひとりが違う。さまざまな医学があり進歩しているが、自然治癒力という考えもある。その辺も考えていただきたい。テレビでも家庭の医学についての情報も得られるが、1つの考え方だけでなく十人十色違うので、いろんな視点で健康を考える必要があるのではないか。</p>
<p>会 長</p>	<p>医師も健康番組を見てチェックしていきたい。オーダーメイド医療も進んできている。専門家としても勉強しているところ。</p>
<p>委 員</p>	<p>事業実績や課題をふまえて、令和元年度の事業計画をたてていると思うが、今年度事業でどう改善し、どう取り組もうとしているのか教えていただきたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>母子担当では、う歯に限ったことではないが、健康教育を充実させていきたいということから、スマイルエイジング健康講座シリーズ(出前講座)に、乳幼児の虫歯予防の講座を充実させて取り組むこととしている。</p>
<p>委 員</p>	<p>成人担当では、がん検診受診率向上についてだが、女性限定の集団検診を実施。その中で、託児付きの検診を実施予定。また、協会けんぽと包括連携協定を結んでおり、協会けんぽと同時に受診できる機会を増やし、がん対策に取り組んでいる。</p>
<p>委 員</p>	<p>歯周病対策については、実際には十分な取組がないので、みなさんにご意見をいただきたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>食育担当では、地区組織である食生活改善推進協議会研修会で、高血圧対策、減塩対策にテーマをおいて開催し、地区組織から地域への啓発を一層図るよう実施。また、ねたろう食育博士の教室や出前講座では、塩分濃度計を活用し受講生に測定体験をしていただくことで、減塩について身近に考えてもらえるよう機会を増やし啓発している。</p>

<p>委員長</p>	<p>食料について、遺伝子組み換えのようなものはよくないと思う。このようなことも真剣に考えるべきと思う。</p> <p>今後の課題と思う。</p> <p>これまでの活動で、市民を対象に薄味にしましょうと声掛けをしながら、味噌汁等も提供してきた。これまでも塩分濃度計を使ってきたが、より一層そのような活動をしていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>遺伝子組み換えもそうだが、野菜を食べようという意味では、自分で育てて食べるということも大事。できれば、畑がないからできないではなく、1 つでもプランターを使って小松菜や春菊などを作って食べてほしい。自分で作った野菜はおいしいと思うので、野菜を食べる動機づけも心がけていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>女性の集団検診についてだが、妻もそうだが、やはり女性の医師の検討をしてほしい。</p>
<p>委員</p>	<p>母子の家庭訪問をしていて、産後ケアの必要性を感じ、赤ちゃん訪問をしていてとてもいい事業だと思う。実績がないが、継続されるのか。内容も同じか。利用するような対象者がいないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>この事業は平成 30 年度から実施しており、今後も実施する。育児支援のない人もおり、妊娠届時、産後 2 週間など体調を確認し、必要な方に勧めているが、なかなか利用までのハードルが高いよう。サービスについてしっかり PR していきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>がん検診は、国保と社保では自己負担額が違う。働き盛りの人が検診を受けやすいように料金の改善をする必要があるのではないか。</p> <p>また、すこやか小野田を見ても検診を受けないといけなと思うようなイメージがない。そのようなイメージをもってもらうような啓発が必要。毎年受診する人は検診に来る。全く受けてない人をどう掘り起こすかが大切。ぜひ検討していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>人間は、精神的なものが大切。低学年の子どもから中学生までの子どもにも知らせる必要があるのではないか。健康に関する精神的な教育を取り入れることができないかと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>前年度事業をふまえて、今年度何をするのかが大事。今年度改善したことが明確になるように示してほしい。昔、健保が家庭に塩分濃度計を配布したことがあった。家庭に配布するようなことも検討するのか。</p> <p>保健事業計画が、健康増進計画や食育推進計画に明記されていないので位置づけが分かりにくい。市の様々な計画と紐づけることで、1 つ事業を実施するとこの計画の実施にもつながるというように関連付けることが大切。ぜひ検討していただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>市内の AED の設置について、公共施設について設置状況、今後の計画について教えていただきたい。</p> <p>全てに設置されている。</p>

<p>オブザーバー</p>	<p>(3) その他 特になし</p> <p>計画の中で、運動の普及等も書いてあるが、糖尿病、高血圧症、認知症予防は、歩くこともよい影響を与えらるゝもいわれている。予防教室などは、関心が高い人が集まりやすく、関心のない人と2極化することがある。運動の取組も併せて行っていただくとよいと思う。</p> <p>県では、ハイヒールや革靴から運動シューズに変えて歩くことを推奨する「山口ウォークビズ」ということを企業の協力のもと勧める予定。</p>
<p>司 会 事 務 局</p>	<p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルエイジング健康講座シリーズ（出前講座）及び外部講師登録制度について ・#7119について ・やまぐち健康マイレージについて ・第10回SOS健康フェスタについて ・健康で長生きのまちづくりフォーラムについて <p>・会議の冒頭に質問があった件について、附則を確認したところ、本会議の担当事務は「市民の実情に応じた健康づくり対策の推進に必要な事項を審議すること」としている。先程「協議事項を、持ち帰り各団体に周知していただきたい。」と回答したが、協議のために各団体での意見の吸い上げはお願いしたいが、周知までは入っていないので訂正する。</p>
<p>司 会 会 長 司 会 委 員 事 務 局</p>	<p>意見、質問はないか。</p> <p>次回会議は、日中開催の検討をしていただきたい。</p> <p>事務局で検討したい。他にないか。</p> <p>最初にSOSおきよう体操をしたが、子どもたちはどのくらい実施しているのか。普及させようと思えば、子どもたちの方が覚えやすいのではないか。ぜひ検討していただきたい。</p> <p>校区の運動会等で実施している。</p> <p>福祉部長あいさつの後、閉会した。</p>